

ネットワークカメラ

ユーザーマニュアル

TNU-6321

ネットワークカメラ ユーザーマニュアル

Copyright

©2020 Hanwha Vision Co., Ltd. All rights reserved.

商標について

本書に記載されている各商標は登録済みです。本書に記載されている本製品の名称およびその他の商標は、各社の登録商標です。

制約について

本書の著作権は留保されています。どのような状況であっても、本書の一部または全体を複製、配布または変更するには、正式な認可が必要です。

免責事項について

Hanwha Vision はマニュアルの完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。このマニュアルの使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。Hanwha Vision は事前の通知なしにこのマニュアルの内容を変更する権利を留保します。

❖ 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

❖ デフォルトの管理者IDは“admin”です。パスワードは初めてログインするときに設定する必要があります。
個人情報や安全に保護し、情報窃盗による被害を防ぐため、パスワードは3か月ごとに変更してください。
パスワードの不正管理によって発生したセキュリティおよびその他の問題は、ユーザー側の責任であることに御注意ください。

重要な安全ガイド

1. 取り付ける前に、すべてのマニュアル全体を読み、その指示に従って取付作業を進めます。
2. 電源ケーブルまたは信号線を接続する場合、まず外部接続用ポートを確認します。
電源を正しく接続しない場合、火災、感電、または製品への損傷の原因となる可能性があります。
3. 機器からいつもと違う臭いや煙の発生に気付いた場合、製品の使用を停止します。
このような現象が発生した場合は、すぐに電源から外し、サービスセンターに連絡してください。
継続的に使用すると、火災や感電の原因となる可能性があります。
4. 電源がオンの状態で取り外さないでください。
5. 給電前に、すべての電源用コードが正しく接続されていることを確認します。
接続が安全ではない場合、火災の原因となる可能性があります。
6. システムが高温または低温環境下にあると、表面が高熱になる、または凍結するため、怪我をするおそれがあります。
7. 電源をオンにする前に、電源が24Vac/6A 50/60Hzに対応していることを確認します。
定格電圧を超える電力は火災の原因となるおそれがあります。
8. 稲光や雷は、デバイスに損傷を与える原因となる可能性があります。
製品を取り付けるときは、落雷時に製品への損傷を最小化できるよう、対策を講じます。
9. システムを取り付ける際は、強風時でも、システム重量に十分耐えることのできる床の上しっかりと固定します。
固定方法および用いる資材は、システム重量の4倍以上に耐えることのできるものでなければなりません。
10. システムは遠隔操作され、位置を変えることがあるため、危険な環境を生み出すことがないよう（つまり、可動部品により人が怪我することのないよう）、注意して取り付けなければなりません。
11. システムには、何も取り付けてはなりません。
12. 危険な環境で取り付けるときは、電源から機器を取り外し、発火の危険性を下げてください。

13. ヒーターやモーター付近に取り付けてはなりません。
通気のよい場所にシステムを取り付けます。
14. テクニカルサービスを扱う資格のあるエンジニアによる取付サポートを受けることができます。
15. 湿気のある場所、または製品が埃やすずに曝される場所に製品を取り付けしないでください。
16. 製品の上に物を落したり、強い衝撃を与えたりしないでください。
過剰な振動や、電磁妨害が発生する場所から離してください。
17. 動作が可能でない環境下では取り付けを行わないでください。
カメラは-40°C以上の気温で動作します。
18. 直射日光を避け、熱放射源から離してください。
19. すでに取り付けている製品を別の場所に移す場合、必ず電源をオフにし、それから移動させ、取り付け直してください。
電源をオフにしない場合、火災または感電の原因となる可能性があります。
20. 換気の良い場所に製品を取り付けます。
電源ケーブルまたは信号線を接続する場合、まず外部接続用ポートを確認します。
21. カメラワイパーのゴム部分は消耗品です。性能が落ちてきた場合は新しいものと取り換えてください。
22. システムを清掃する前に、電源からシステムを取り外します。

注意

	注意 感電の危険がありますので開けないで下さい	
注意: 感電の恐れがありますので裏カバーは開けないで下さい。 如何なる場合にも本品の分解や改造を行わないで下さい。 資格のあるサービス・スタッフにお問い合わせ下さい。		

特定なインストール環境で無線通信に干渉が発生する場合があります。
製品と周囲の無線通信デバイスの間に電磁波干渉が発生する場合、無線通信デバイスとの間隔を拡張したり、通信用のアンテナ方向を調整することをお勧めします。

付録 20 トラブルシューティング

お奨めする PC 仕様

- CPU : インテルCore™2 Duo 2.4GHz以上 (1920x1080 30 fpsを使用する場合)
インテルCore i7 2.8 GHz以上 (1920x1080 60 fpsを使用する場合)
- RAM : 2GB 或更大
- 対応OS : Windows 8以降、Mac OS X 10.12以降
- 推奨するブラウザ: Google Chrome
サポートするブラウザ: MS Explorer11, MS Edge, Mozilla Firefox (Window 64bitのみ)、Apple Safari (Mac OSXのみ)

※ 対応ブラウザで一部の機能は制限があります。

お奨めする マイクロSD/SDHC/SDXC メモリカード 仕様

- 推奨容量 : 推奨容量: 16GB～256GB(MLCタイプ必須)
- 推奨製造会社: SanDisk, Transcend
- 製品群: High endurance
- カードの製造会社別/タイプ別の互換性は異なる場合があります。

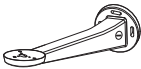
NAS推奨仕様

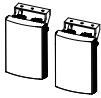
- 推奨容量 : 200GB又はそれ以上を推奨します。
- このカメラのために、NASを以下の製造仕様で利用することを推奨します。
推奨製品 : QNAP NAS, Synology NAS

概要

キット内容

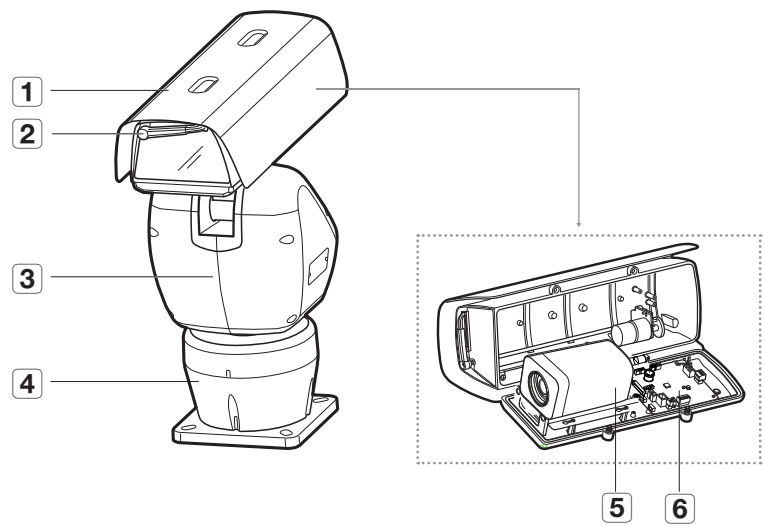
製品パッケージに、カメラと付属品がすべて同梱されていることをご確認ください。
(販売国ごとに付属品が異なるため。)

外観	品目名	数量	説明
	カメラ本体	1	-
	クイックガイド (オプション)	1	-
	L型六角レンチ	1	カメラ本体とブラケットを組み立てるとき使用されます
	RJ45防水アクセサリ	1	湿気のある場所に取り付けるために使用
壁マウント (同梱されていません)			
	壁マウント	1	カメラを壁に取り付けるのに使用されます
	レンチボルト(M5 X 20)/ フラットワッシャー	3/3	本体と壁マウントを固定させるもの。
	ネジ(M3 X 8)	8	ケーブル配線カバー接続用
	オーリング	1	本体と壁マウントを固定させるもの。

外観	品目名	数量	説明
IR(赤外線)照明器 (同梱されていません)			
	IR照明器本体	2	位置決め装置に搭載され使用されます
	取り付けブラケット	1	IR照明器取り付けブラケット
	クイックガイド (オプション)	1	-
	L型六角レンチ	1	カメラ本体とブラケットを組み立てるとき使用されます
	レンチボルト (1/4" x 1/2")	9	ブラケットをカメラ本体に取り付けのに使用されます (3EA) ブラケットにIR照明器を取り付けるのに使用されます(6EA)

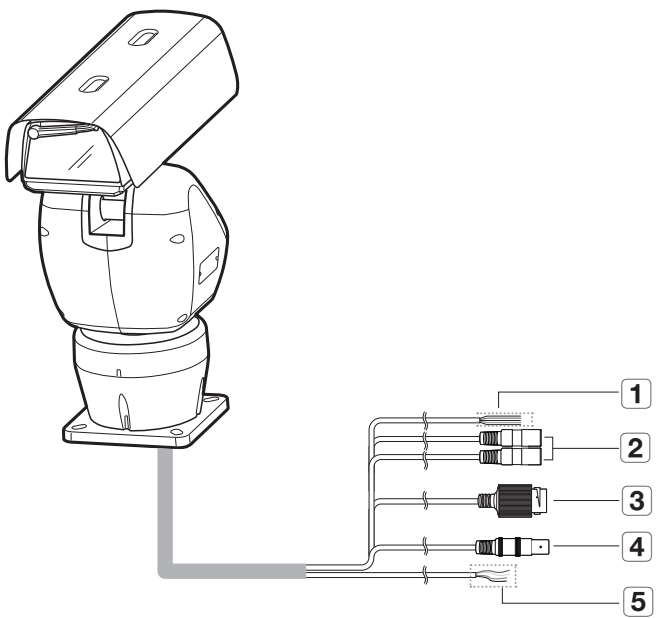
概観

外観



項目	
1	サンシールド
2	ワイパー
3	本体
4	ベースハウジング
5	カメラ
6	インターフェイスボード

ケーブル



項目	説明
1 アラームケーブル	アラームI/Oケーブル。(ブラック/ブラウン/レッド/イエロー/オレンジ)
2 音声ケーブル	音声I/Oケーブル。
3 ネットワーク接続ポート	イーサネットケーブルを接続します。
4 動画出力ポート	動画を出力します
5 電源ケーブル	アラームI/Oケーブル。 (ブラック/ブラウン/レッド/イエロー/オレンジ)

取付けおよび接続

取付け

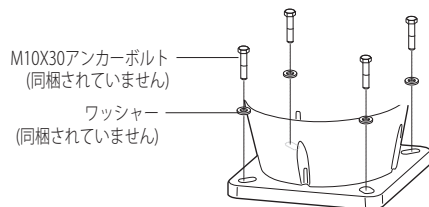
取付けに関する注意事項

カメラを取り付ける前に、以下の指示をよく読んでください。

- 以下のガイドに基づいてシステムを取り付けます。他の方法を用いて取り付ける場合、事前に製造業者に要請し、安全性推奨事項を確認しなければなりません。
- システムの総重量は14 kgです。システムを持ち上げる際は注意を払い、滑り止め付グローブを着用します。
- 取付ブラケットを含むカメラの4倍の重量に耐えることができる場所（天井または壁）にインストールする必要があります。
- 引っかかっていたり、はがれたケーブルは製品の損傷または火災の原因となります。
- 安全のため、設置場所に人を近づけないでください。
また、万が一のため持ち物は取付け場所には置かないでください。
- 安定した設置のために、必ず提供されたアクセサリーを使用してください。当社から提供していないアクセサリーを使用する場合、製品の機能/性能/安全を保障することができません。

床にデバイスを設置する

- 床に台座を設置してください。



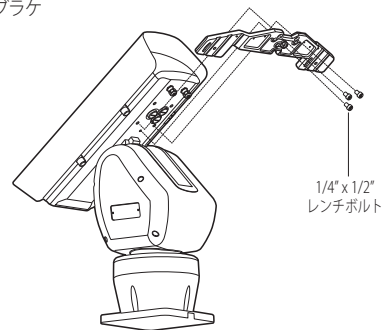
- M10X30アンカーボルトを使用することをお勧めします。またはカメラをコンクリート上に設置するとさらに良いでしょう。
- 本機器の重さの4倍を超える重量に耐えることができるネジを使用してください。

設置のためのオプション付属品

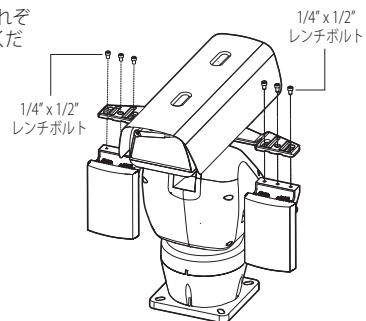
設置を容易にするため、適切なオプション付属品を購入できます。

■ IR照明器の取り付け

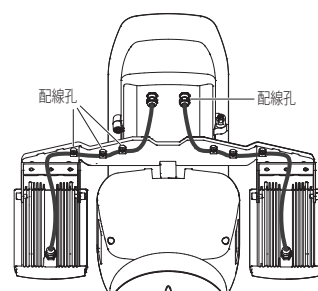
- 提供される3つのボルト(1/4" x 1/2")を用いてカメラにブラケットを固定してください。



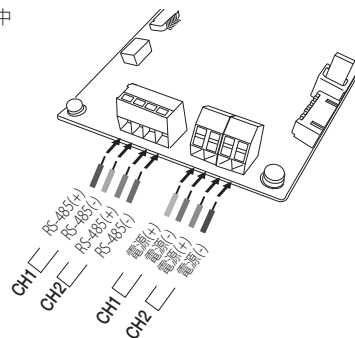
- 固定されたブラケットにIR調光器を結合し、図のようにそれぞれ3つのボルト(1/4" x 1/2")を用いてIR調光器を結合してください。



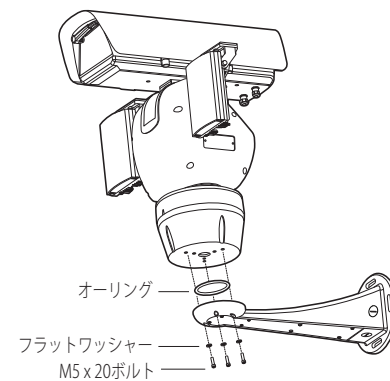
- IR照明器のケーブルをブラケットの配線孔およびハウジングの背面にある穴を通してハウジングの中に入れてください。



4. 電源ケーブルとIR照明器のRS-485ケーブルをハウジングの中のボードに接続してください。

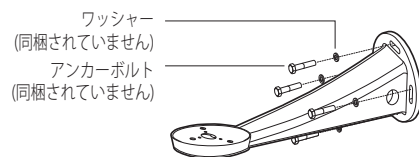


2. 3本のレンチボルトで本体とブラケットを固定します。

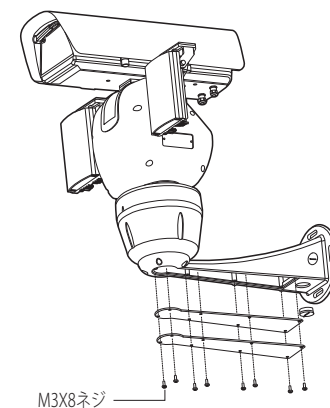


■ ブラケットを使って壁に取り付ける

1. 4本のアンカーボルト (同梱されていません) を使ってブラケットの側面を壁に接続してください。



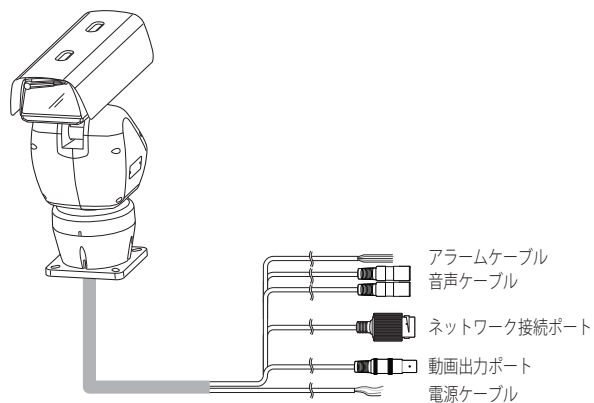
3. 図示されるようにケーブルを整理した後、カバーを組み立ててください。



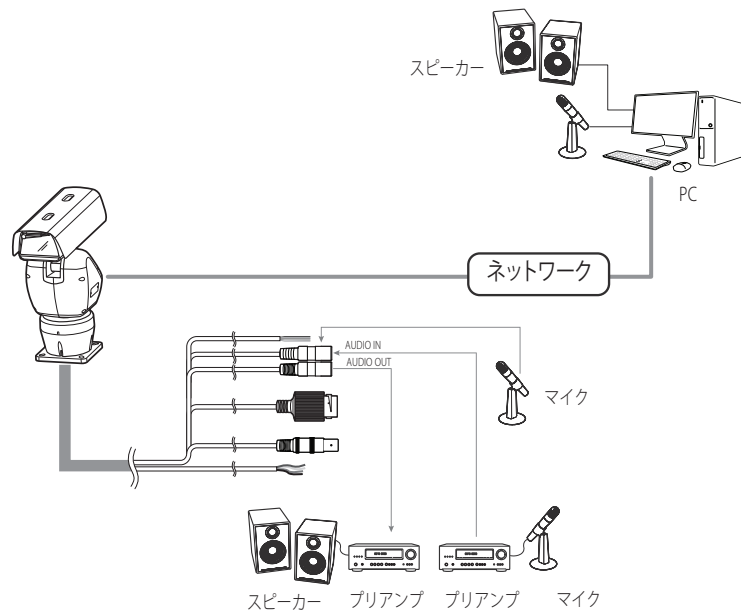
- M10X30アンカーボルトを使用することをお勧めします。またはカメラをコンクリート上に設置するとさらに良いでしょう。
- 本機器の重さの4倍を超える重量に耐えることができるネジを使用してください。

取付けおよび接続

他のデバイスとの接続



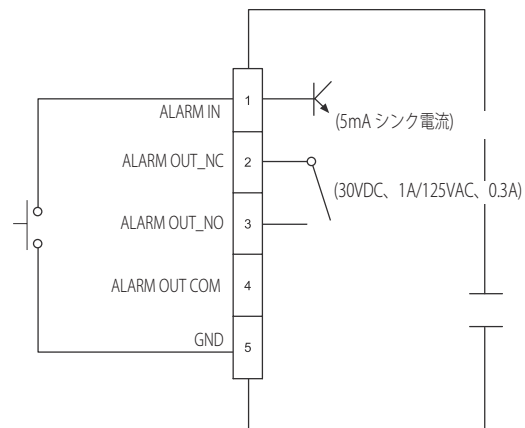
音声入力/出力への接続



1. カメラのAUDIO IN ポートをマイクに直接接続するか、マイクと接続したアンプのライン出力端子ポートに接続します。
2. カメラの AUDIO OUT ポートをスピーカーの ラインイン ポートと接続します。
3. 音声入力の仕様を確認します。

- 音声コーデック : G.711 PCM, μ -law 64kbps 8kHz サンプリング
- 全二重音声
- 音声入力 : モノシグナルライン入力用 (最大 2.4 Vpp)
- 音声出力 : モノシグナルライン出力用 (最大 2.4 Vpp)
- インピーダンスライン出力 : 600 Ω

アラーム入出力配線図



外部ケーブルの接続方法

以下の表を参照し、外部ケーブルを接続します。

- 各端子用のアラーム入力/出力ケーブルを1本ずつ接続します。

ラベルプリント	カラー	詳細	備考
ALARM_IN	ブラック	外部アラーム入力信号に接続するための端子	
GND	ブラウン	外部アラーム入力信号に接続するための共通端子 (GND)	
ALARM OUT NO	レッド	リレー出力信号に接続するための端子(NO)	
ALARM OUT COM	イエロー	リレー出力信号に接続するための端子(GND)	
ALARM OUT NC	オレンジ	リレー出力信号に接続するための端子(NC)	

イーサネット接続

イーサネットケーブルをローカルネットワークもしくはインターネットに接続します。

電源

電源アダプターのラインをカメラの電源入力端子に接続してください。

アイテム	COLOR
IR照明器電源	ブラック
	グリーン
主電源	ブラウン
	ブルー

- 必ず電源をオフにして、AC24V電源(無極)を接続します。

ネットワークケーブルの仕様

アイテム	コンテンツ	備考
コネクタ	RJ45	
イーサネット ケーブル	10/100ベース-T UTP カテゴリ 5e	10/100 Mbps
最大距離	100M	

電源ケーブル仕様

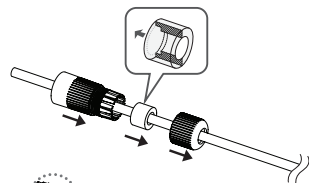
AC24V入力の場合:

ワイヤータイプ(AWG)	#16	#14
ケーブル長さ (Max)	15 m	24 m

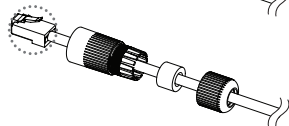
取付けおよび接続

RJ45防水ケーブルをLANケーブルに接続する方法

1. 矢印の方向に挿入します。

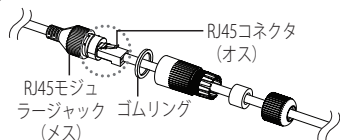


2. LANコネクタ (オス) をケーブルに接続します。

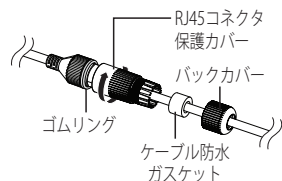


3. RJ45モジュージャック (メス) をRJ45コネクタ (オス) に接続します。

■ 部品はそれぞれ分かれたままにしてください。

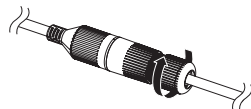


4. RJ45モジュージャック (メス) とRJ45保護カバーを時計回りに回転させて組み立てます (矢印に従う)。



5. RJ45保護カバーとバックカバーを時計回りに回転させて組み立てます (矢印に従う)。バックカバーを組み立てるとき、ケーブル防水ガスケットをケーブルにしっかり取り付けて防水します。

■ これを完全に組み立て、RJ45コネクタのねじ山の端までバックカバーを回転させます。



屋外設置

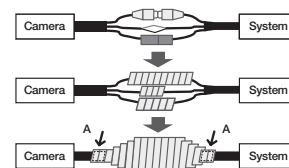
建物の外に本製品を取り付ける際、屋外に接続されたケーブルとの隙間から水が漏れないように、防水プチルゴムテープ (店舗で購入することができます) を使って防水してください。

1. 電源、I/O、AUDIO、およびLANケーブルを接続します。

2. 防水プチルゴムテープの半分以上が重なるようにして黒のケーブルジャケット (エリアA) とケーブル接続箇所を巻きつけます。

■ ケーブルジャケットが適切に防水加工されていない場合、それが直接漏れを引き起こす可能性があります。ケーブルをテープで何度も巻くことで保護するようにしてください。

■ 防水プチルテープはプチルゴムで作られており、通常の2倍の長さに伸ばすことができます。



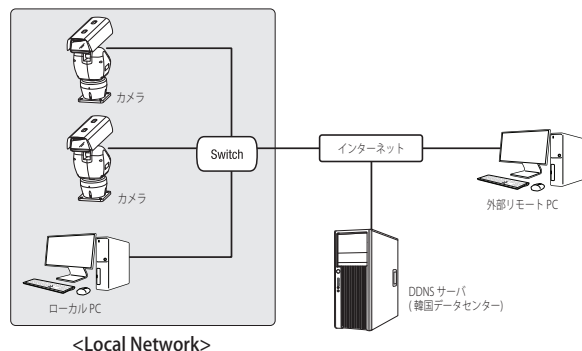
ネットワーク接続と設定

使用中のネットワーク環境に合わせてネットワークを設定することができます。

カメラを直接ローカルネットワークに接続する

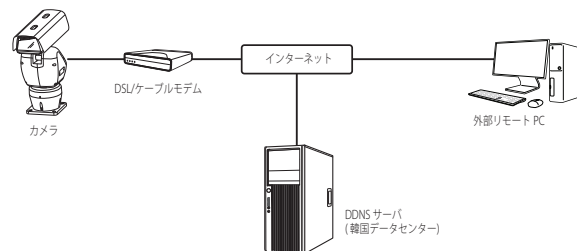
LAN のローカル PC からカメラに接続する

1. ローカル PC でインターネットブラウザを起動します。
2. ブラウザのアドレスバーにカメラの IP アドレスを入力します。



- LAN ネットワーク範囲外の外部インターネットのリモート PC は、ポート転送がきちんと設定されていない場合やファイアウォールが有効の場合には、設置済みカメラとインターネット接続ができない場合があります。この場合、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 工場出荷時の設定で、IP アドレスが DHCP サーバーから自動的に割り当てられます。使用可能な DHCP サーバーがない場合、IP アドレスは 192.168.1.100 に設定されます。IP アドレスを変更するためには、Device Manager を使用してください。Device Manager の使い方は、「**Device Manager を使用する**」をご参照ください。(14 ページ)

カメラを直接 DHCP ベースの DSL/ケーブルモデムに接続する



1. ユーザーの PC をネットワークカメラに直接接続します。
2. Device Manager を使用して該当カメラの IP アドレスをユーザーのパソコンからインターネットブラウザで接続できる IP アドレスに変更してください。
3. インターネットブラウザを使用して Web Viewer と接続します。
4. [Setup] ページに移動します。
5. [Network] - [DDNS] に移動し、DDNS の設定を行います。
6. [Basic] - [IP & ポート] へ移動し、IP 方式を [DHCP] に設定します。
7. PC から取り外したカメラを直接モデムに接続します。
8. カメラを再起動します。

- DDNS の設定方法についての情報は、ウェブビューアのオンラインヘルプを参照してください。
- IP フォーマットの設定方法についての情報は、ウェブビューアのオンラインヘルプを参照してください。

ネットワーク接続と設定

DEVICE MANAGERを使用する

- Device Manager プログラムは、Hanwha Vision のウェブサイト (<https://www.HanwhaVision.com>) に接続して <Support> - <Online Tools> でダウンロードすることができます。
- Device Manager の詳しい使い方は、トップの <ヘルプ> メニューで確認することができます。

自動にカメラを検索する

Device Manager がインストールされた PC と同じネットワークにカメラが接続された場合、検索機能でネットワークカメラを探すことができます。

1. Device Manager のトップで <検索> をクリックしてください。
2. 検索リストで検索したいカメラが表示されているか確認してください。
 - カメラに付着されたステッカーで MAC アドレスを確認してください。

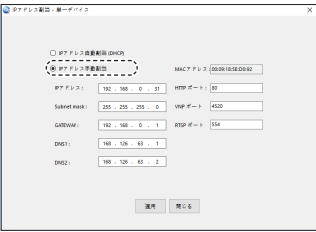
IP アドレスを設定する

カメラのネットワーク設定を変更するためには、<状態> 項目に <Login OK> と表示される必要があります。Device Manager のトップで <認証> をクリックすると、ログインできます。

Static IP を設定する

IP アドレス & ポート情報を手動で入力して設定します。

1. 検索リストで IP 設定を変更するカメラをクリックしてください。
2. Device Manager のトップで <IP 割り当て> をクリックしてください。
3. <IP アドレス手動割り当て> を選択してください。
 - カメラの IP 情報が既存に設定されている値で表示されます。
4. IP 関連項目 & ポート関連項目を入力してください。



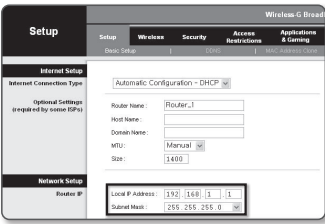
ブロードバンドルーターを使用しない場合

ネットワークマネージャーに <IP アドレス>、<Subnet Mask>、<Gateway> の設定値をお問い合わせください。

- HTTP ポート：インターネットブラウザを使用してカメラにアクセスする際に使用します。初期設定は 80 です。
- RTSP ポート：リアルタイム・ストリーミングを制御するポートであり、初期値は 554 です。

ブロードバンドルーター使用の場合

- IP Address：ブロードバンドルーターによって指定された IP 範囲でアドレスを入力します。
例) 192.168.1.2~254、192.168.0.2~254、192.168.XXX.2~254
- Subnet Mask：ブロードバンドルーターの <Subnet Mask> が、カメラの <Subnet Mask> となります。
- Gateway：ブロードバンドルーターの <Local IP Address> が、カメラの <Gateway> となります。



- 設定は、接続しているブロードバンドルーターのモデルによって異なる場合があります。詳細は、該当するルーターのユーザーマニュアルを参照してください。
- ブロードバンドルーターのポートフォワーディングの詳細については、「ポートフォワード（ポートマッピング）の設定」を参照してください。（16ページ）

ブロードバンドルーターに複数のカメラが接続されている場合

IP に関する設定と、ポートに関する設定は別々に設定します。

例)

カテゴリ		カメラ #1	カメラ #2
IP 設定	IP アドレス	192.168.1.100	192.168.1.101
	Subnet Mask	255.255.255.0	255.255.255.0
	Gateway	192.168.1.1	192.168.1.1
ポート設定	HTTP ポート	8080	8081
	RTSP ポート	554	555

- <HTTP Port> が 80 以外に設定されている場合、カメラにアクセスするには、インターネットブラウザのアドレスバーで <Port> 番号を設定する必要があります。
例) <http://IPアドレス:HTTPポート>
<http://192.168.1.100:8080>

5. [適用] ボタンをクリックしてください。
6. 成功確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックしてください。

ダイナミックIPを設定する

IPアドレスをDHCPで自動に割り当てられます。

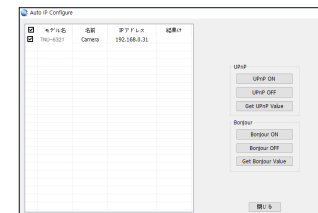
- 動的IP環境の例
 - カメラに接続しているブロードバンドルーターが、DHCPサーバーでIPアドレスを割り当てられている場合
 - DHCPプロトコルを使用して直接カメラをモデムに接続する場合
 - IPがLAN経由で内部DHCPサーバーに割り当てられている場合

1. 検索リストでIP設定を変更するカメラをクリックしてください。
2. Device Managerのトップで<IP割り当て>をクリックしてください。
3. <IPアドレス自動割当(DHCP)>を選択してください。
4. [適用]ボタンをクリックしてください。
5. 成功確認メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。



自動にIPを設定する

1. 検索リストでIPを自動に設定するカメラをクリックしてください。
2. Device Managerのトップで<+>をクリックしてください。
 - デバイス設定メニューが表示されます。
3. デバイス設定メニューで<Auto IP Configure (IP自動設定)>をクリックしてください。
4. [閉じる]ボタンをクリックしてください。



手動でカメラを登録する

検索機能でカメラを探せなかったり、外部ネットワークにカメラを接続した場合、IP情報を手動で入力してリモートでカメラを探して登録することができます。

1. Device Managerのトップで<デバイス追加>-<装備の手動登録>をクリックしてください。
2. 検索するIPアドレス範囲を入力してください。
3. 登録するカメラの<モデル名>を選択してHTTPポート、ID、パスワードを入力してください。
4. [登録]ボタンをクリックしてください。
5. リストでカメラが登録されているか確認してください。
 - カメラに付着されたステッカーでMACアドレスを確認してください。



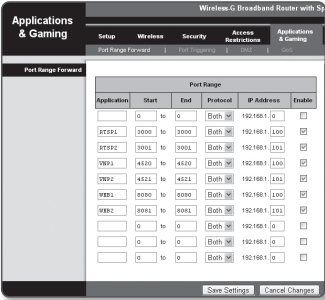
ネットワーク接続と設定

ポートフォワード (ポートマッピング) の設定

カメラを接続したままブロードバンドルーターをインストールした場合は、ブロードバンドルーター上でポート範囲フォワードを設定し、ルーター内のカメラにリモートPCからアクセスできるようにする必要があります。

手動ポートフォワード

- ブロードバンドルーターの設定メニューから**Applications & Gaming** - **<Port Range Forward>**を選択します。
サードパーティのブロードバンドルーター用にポートフォワードを設定するには、ブロードバンドルーターのユーザーマニュアルを参照してください。
- ブロードバンドルーターに接続されている各カメラ用の、**<TCP>**と**<UDP Port>**を選択します。
IPルーターに設定する各ポートの数字は、カメラWeb Viewerの**<設定>** - **<Basic>** - **<IP & ポート>**に指定されるポート番号に合わせて設定しなければなりません。
- 完了後、**[Save Settings]**をクリックします。
設定が保存されます。

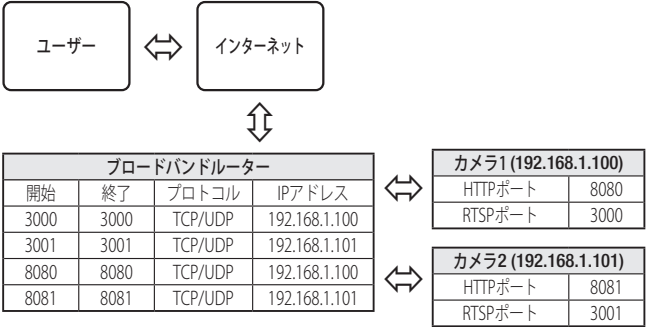


- ポートフォワーディング設定の説明は、CISCO IPのルーターで設定した例示です。
- 設定は、接続しているブロードバンドルーターのモデルによって異なる場合があります。
詳細は、該当するルーターのユーザーマニュアルを参照してください。

複数のネットワークカメラに関するポートフォワード範囲設定

- ブロードバンドルーターデバイスの設定Webページで、ポートフォワーディングのルールを設定することができます。
- ユーザーは、カメラ設定画面を使って各ポートを変更できます。

カメラ1とカメラ2がルーターに接続されている場合:



- ルータがUPnP (ユニバーサルプラグアンドプレイ) 機能をサポートしている場合、ポートフォワーディングを追加ルータの設定なしで行うことができます。
ネットワークカメラ接続後、メニューから、**設定 -> ネットワーク -> DDNS**の**<DDNS>**の**<クイック接続>**のチェックボックスを選択します。

共有ローカルPCからカメラへの接続

1. Device Managerを起動してください。
接続されているカメラをスキャンし、そのリストを表示します。
2. アクセスするカメラをダブルクリックします。
インターネットブラウザが起動し、カメラに接続されます。



- インターネットブラウザのアドレスバーに検出されたカメラのIPアドレスを入力し、カメラにアクセスすることもできます。

リモートPCからインターネット経由でのカメラへの接続

IPルーターのネットワーククラスター外部のリモートパソコンでは、ユーザーがカメラのDDNS URLを用いてIPルーターのネットワーク内部にあるカメラにアクセスすることができます。

1. ブロードバンドルーターのネットワーク内のカメラへアクセスする前に、ブロードバンドルーターにポートフォワードを設定しておく必要があります。
2. リモートPCから、インターネットブラウザを起動しカメラのDDNS URLアドレスを入力するか、アドレスバーでブロードバンドルーターのIPアドレスを入力します。
例) <http://ddns.hanwha-security.com/ID>

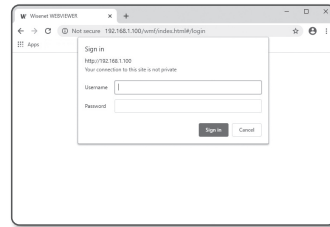


- DDNSを有効にするためには、DDNSのウェブサイト(<http://ddns.hanwha-security.com>)で会員登録をした後、**[My DDNS]>[製品登録]**で先に製品を登録する必要があります。

カメラへの接続

通常の方法

1. インターネットブラウザを起動します。
2. アドレスバーにカメラのIPアドレスを入力します。
例) • IPアドレス(IPv4) : 192.168.1.100 → http://192.168.1.100
- ログインダイアログが表示されます。
• IPアドレス(IPv6) : 2001:230:abcd:ffff:0000:0000:ffff:1111
→ http://[2001:230:abcd:ffff:0000:0000:ffff:1111] - ログインダイアログが表示されます。



HTTPポートが80以外の場合

1. インターネットブラウザを起動します。
2. アドレスバーにカメラのIPアドレスとHTTPのポート番号を入力します。
例) IPアドレス : 192.168.1.100:HTTPのポート番号(8080)
→ http://192.168.1.100:8080 - ログインダイアログが表示されます。

URLを使用する場合

1. インターネットブラウザを起動します。
2. アドレスバーにカメラのDDNS URLを入力します。
例) URLアドレス : https://ddns.hanwha-security.com/製品ID
- ログインダイアログが表示されます。

■ ネットワーク接続はLANのみの環境では無効になります。

UPnPを介した接続

1. UPnPプロトコルをサポートするために、クライアント或いはオペレーティングシステムを実行します。
2. 検索するカメラ名をクリックします。
Windowsオペレーティングシステムでは、ネットワークメニューから検索したカメラ名をクリックします。
- ログインウィンドウが表示されます。

Bonjourを介した接続

1. Bonjourプロトコルをサポートするためにクライアント或いはオペレーティングシステムを実行します。
2. 検索するカメラ名をクリックします。
Macのオペレーティングシステムでは、SafariのBonjourタブから検索したカメラ名をクリックします。
- ログインウィンドウが表示されます。

DDNSアドレスを確認するには

カメラを直接DHCPベースのケーブルモデムまたはDSLモデムに接続すると、ISP(ユーザーが契約する会社)に接続を試行する度にIPアドレスが変更されます。
その場合、DDNSによるIPアドレスの変更は通知されません。

動的なIPベースのデバイスをDDNSサーバーに登録すると、そのデバイスにアクセスするときに、変更されたIPを簡単に確認することができます。
使用するデバイスを<DDNS>サーバーに登録するには、https://ddns.hanwha-security.com/にアクセスして最初にデバイスを登録し、Web Viewerの<Network> - <DDNS>を<DDNS>に設定し、DDNS登録に使用した<製品ID>を指定します。

パスワード設定

本製品を初めて使用する場合、ログインパスワードを登録する必要があります。

- 新しいパスワードが8～9桁の場合、以下のうち3種類以上を使用する必要があります：大文字/小文字、数字、特殊文字。パスワードが10～15桁の場合、2種類以上を使用する必要があります。
 - 認められている特別文字：~!@#\$%^&*()_+={}|0123456789.
- 安全性を高めるため、同じ文字を繰り返したり、キーボード上の連続した文字を入力したりするのはお勧めしません。
- パスワードをなくした場合、[RESET]を押して製品を初期化します。そのため、メモ帳を利用したり、記憶したりして、パスワードをなくさないようにしてください。

ログイン

カメラにアクセスするたびに、ログインウィンドウが表示されます。ユーザーIDとパスワードを入力してカメラにアクセスします。

1. <User name>入力ボックスに“admin”と入力します。
管理者ID“admin”は、確定されており変更できません。
2. <Password>入力欄に入力します。
3. [Sign in]をクリックします。
正常にログインすると、Live Viewerの画面が表示されます。

- カメラのWebビューアーにアクセスする場合は、画像データが暗号化されているか確認し、セキュリティに特にご注意ください。
- 画面サイズが100%である場合、映像画質が最高の状態になります。倍率を小さくすると、境界線上の画像がカットされます。

カメラ・ウェブビューアーの設定

1. [設定 (⚙️)]アイコンをクリックします。
2. 設定画面が現れます。
3. カメラの基本情報、ビデオ、オーディオ、ネットワーク、イベント、分析、ネットワーク全体のシステムの設定を構成することができます。
4. <ヘルプ (📖)>をクリックして、それぞれの機能の詳細説明を表示します。

トラブルシューティング

問題	解決策
Windows 10ユーザーがChromeまたはFirefoxからウェブビューアにアクセスする場合、マイクロフォンの音声ポリシーは周期的に変わります。	これは、マイクロフォンのドライバをRealtekドライバに設定している場合に生じます。High Definition Audioデバイス (Windowsの標準ドライバ) またはサードパーティ製のドライバをマイクロフォン用のドライバとしてインストールします。
Safariを使用してHTTPS経由でプラグインフリーのWeb Viewerにアクセスすると、映像は表示されません。	- https初回接続時に表示されるウェブサイトの認証ポップアップで<証明書の表示>をクリックした後、<Webビューアの設定IPに接続する際、常に信頼する>の項目のチェックボックスを選択してください。 - 以下のメッセージウィンドウで「次へ」を選択した後にWeb Viewerでの表示に失敗する場合、commandキー + Qを押してSafariブラウザを終了し、再度アクセスして上述の手順に従います。
ウェブブラウザからカメラにアクセスできない。	- カメラのネットワーク設定が適切を確認します。 - ネットワークケーブルがすべてきちんと接続されているか確認します。 - DHCP を使用して接続した場合、カメラが問題なく動的 IPアドレスを取得できたか確認します。 - カメラがブロードバンドルーターに接続している場合、ポート転送がきちんと 設定されているか確認します。
閲覧中にビューアが遮断された。	- カメラまたはネットワーク設定に変更が生じた場合、接続済みビューアは遮断されます。 - ネットワーク接続をすべて確認します。
Device Managerプログラムでネットワークに接続されたカメラが検索できません。	使用中の PC のファイアウォールを無効にし、カメラを再検索してください。
画像がオーバーラップする。	複数のカメラが個々のアドレスではなく、単一のマルチキャスト アドレスに設定されているか確認します。複数のカメラが単一アドレスを使用すると、画像がオーバーラップする原因になります。
画像が表示されない。	送信方法がマルチキャストに設定されている場合、カメラが接続している LAN にマルチキャストに対応しているルータがあるか確認します。
音声入力を設定している場合でも、音声は録音されません。	<基本> - <ビデオプロファイル> の <音声入力> チェックボックスを有効にしなければなりません。

問題	解決策
<アナリティクス>の<モーション検知>は<イベント>に設定されていますが、分析イベントが発生したときであっても、通知用のEメールは到着しません。	- 設定を次の順序で確認します。 A. <日付 & 時間>設定をチェックします。 B. <モーション検知>が<使用>に設定されていることを確認します。 C. <イベント設定>メニューの<E-mail>オプションが選択されて使用可能になっているかどうか確認してください。
インテリジェント映像分析イベントが生成されていても、アラーム出力ポートに信号が検出されません。	アラーム出力ポートの設定をチェックしてください。
Micro SDメモ리카ードに録画できません。	- メモ리카ードに問題がないか確認してください。 - Micro SDカードを交換する場合は、本製品の電源を切った状態で行う必要があります。
Micro SDメモ리카ードを挿入しても、カメラが正しく動作しません。	- メモ리카ードが正しい方向で挿入されているかを確認してください。他のデバイスで初期化されたメモ리카ードの場合は、このカメラ装置で正常に動作しない可能性があります。 - メモ리카ードを<設定> → <イベント> → <ストレージ>メニューで再度初期化してください。
NASに記録できません。	NASに登録した情報が正しいことを確認します。
NAS設定が失敗したと報告が出ています。	- NASのIPアドレスが有効であること。 - NASのID/パスワードが有効であること。 - NASのIDを使う基本フォルダに指定したフォルダにアクセスできること。 - NAS SMB/CIFSの項目をチェックしていないこと。 - NAS IPアドレスとカメラIPアドレスが同じフォーマットであることを確認します。 例) NASとカメラのサブネットマスク値は255.255.255.0です。 IPアドレスが192.168.20.32である場合、NAS IPアドレスは192.168.20.1～192.168.20.255の範囲にある必要があります。 - 保存または使用する基本フォルダを初期化せずに、別のユーザーとして利用しようとしていたかを確認します。 - 推奨されているNAS装置を使用したかどうか確認します。



Hanwha Visionでは環境保護のため、製品製造の全工程で環境に配慮しており、より環境に優しい製品をお客様にお届けするため数多くの措置を講じています。
エコマークは、環境に優しい製品を創り出すHanwha Visionの意志を表すとともに、それらの製品が欧州RoHS指令に準拠していることを示しています。

